

(ご参考資料)

2009年5月7日

博報堂DYメディアパートナーズ

**博報堂DYメディアパートナーズ**  
**第7回東京インタラクティブ・アド・アワードにおいて**  
**「ミクシィ年賀状」がグランプリを受賞**

第7回東京インタラクティブ・アド・アワードにて、博報堂DYメディアパートナーズ、博報堂が担当した『ミクシィ年賀状』がグランプリを受賞しました。加えて「メディアタイアップ部門 プロダクトタイアップ」、「その他のインタラクティブ広告部門」の金賞も受賞。また「その他のインタラクティブ広告部門」で『おい、鬼太郎！』が銅賞を受賞しました。

「東京インタラクティブ・アド・アワード」はインターネット広告推進協議会が主催する広告賞で、インターネット広告の持つ可能性にクリエイティブの側面からスポットを当て、その発展に広く貢献することを目的としています。

グランプリを受賞した『ミクシィ年賀状』は、ソーシャル・ネットワーキング サービス(SNS)「mixi」において、住所や本名、メールアドレスを知らないマイミクシィや、同じコミュニティに参加する友人・知人に、日本郵便発行のお年玉付年賀葉書で年賀状を作成・郵送することが出来るサービスです。これまでにない新しいコミュニケーションサービスであるSNS「mixi」と、伝統的な紙の年賀状の良さを互いに引き出すことで、便利で楽しく、そして安心して使えるサービスが提供可能となりました。

今回の受賞は、ウェブ広告のあり方として、ネットメディアとのかけ算による広告体験のイノベーションを考えていること、そしてターゲットが求めるサービスを開発することが価値ある広告になるという時代的なテーマのど真ん中にあること(福田敏也審査員長講評)、が評価されました。

## 作品名：「ミクシィ年賀状」

第7回東京インタラクティブ・アド・アワード グランプリ

同 メディアタイアップ部門 プロダクトタイアップ 金賞

同 その他のインタラクティブ広告部門 金賞

■広告主 郵便事業株式会社

■広告会社名 博報堂、博報堂DYメディアパートナーズ

■制作会社名 ミクシィ、博報堂DYインターリューションズ、博報堂プロダクト、シェイク、メール de ギフト、ヒマナイヌ、ノオト、アラジンイデア



通常の年賀状テンプレートだけでなく、有名キャラクターや人気イラストレーターによるテンプレートなど、500種類を超える多彩なテンプレートを用意。

### ■スタッフ

プロデューサー : 佐藤 圭太朗(博報堂DYメディアパートナーズ)

メディアプロデューサー : 原田 明典、坂入 広和、西村 奈津子、川北 篤史(ミクシィ)

飯沼 健太郎(博報堂DYメディアパートナーズ)

メディアスーパーバイザー : 小林パウロ篤史(博報堂DYメディアパートナーズ)

テクニカルディレクター : 森本 淳、真弓 貴博(ミクシィ)

上路 健介(博報堂DYメディアパートナーズ)

岡田 健太郎(メールdeギフト)

コンテンツプロデューサー : 宇野 博美(ミクシィ)

原 康人、丸山 安曇(博報堂DYインターリューションズ)

白形 知津江(メールdeギフト)

クリエイティブディレクター : 須田 和博(博報堂)

プランナー : 林 智彦(博報堂)

クライアントスーパーバイザー : 西村 哲(郵便事業)

アカウントエグゼクティブ	: 小野 勝彦(博報堂)
	佐藤 壮滋郎(博報堂)
	梶下 昭博(博報堂プロダクツ)
アートディレクター	: 岡田 亮大(シェイク)
デザイナー	: 綾部 知子、山本 裕美子、榎田 貴史(シェイク)
コミュニケーションプロデューサー	: 川井 拓也(ヒマナイヌ)
アーティストコーディネーター	: 小島 俊一(ノオト)
プリントイングプロデューサー	: 斎藤 直樹、鎌田 一樹(博報堂プロダクツ)
プリントイングディレクター	: 内田 洋之、渡辺 修(アラジンイデア)
PRプロデューサー	: 本田 能隆(博報堂)

## 作品名：「おい、鬼太郎！」

第7回東京インタラクティブ・アド・アワード その他のインタラクティブ広告部門 銅賞

■商品名	劇場版 ゲゲゲの鬼太郎 日本爆裂！！
■広告主	東映株式会社
■広告会社名	博報堂DYメディアパートナーズ、東映エージェンシー
■制作会社名	博報堂DYインターリューションズ、しくみデザイン、プラネット



屋外ビジョンを活用した広告としては日本初となる、新型広告「インタラクティブ・デジタルサイネージ・アド」で、街中でビジョンに移った自分の顔が、鬼太郎に変わってしまうというインタラクティブな仕組み。

### ■スタッフ

クリエイティブディレクター	: 柳 貴男(博報堂DYメディアパートナーズ)
	谷口 和広(東映エージェンシー)
ディレクター	: 吉兼 和之(博報堂DYインターリューションズ)
テクニカルディレクター	: 中村 俊介、中村 誠(しくみデザイン)

プログラマー : 中茂 久也、福井 崇(しきみデザイン)  
プロデューサー : 柳 貴男、中野 豊(博報堂DYメディアパートナーズ)  
アカウントエグゼクティブ : 谷口 和広  
メディアプロデューサー : 矢島 善治(プラネット)

■この件に関するお問い合わせ先

博報堂DYメディアパートナーズ 経営計画室 広報グループ 加藤、舟橋 03-6441-9347